



鷹巣中学校での合同練習の様子

今年、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、さまざまなドラマが展開されました。町内でもさまざまなスポーツが盛んに行われています。今号から、スポーツを通じて長島の今を紹介します。



町内に1チームのみ

軟式野球は主に中学校の部活動で取り組まれてきました。一方で、近年は少子化や指導者不足により競技人口が減少しています。

昨年まで町内の各中学校では、単独チームもしくは合同チームとして練習や大会へ出場してきましたが、今年7月から町内の全中学校が「長島合同軟式野球部」で活動しています。合同チームは、全日本予選地区大会で優勝、出水地区新人戦では準優勝の結果を残しています。

しかし、部員数の約7割を占める2年生が引退し、新たに部員が入部しないと今後は町外のチームと合同で活動することに。子どもたちや保護者の負担が大きくなってまいります。

監督を務める鷹巣中学校の村岡俊一郎教諭は「スポーツは大変有意義で、夢中になれる環境があれば子どもたちはどんどん上達する。その環境を周りの大人たちがつくってあげられたら」と語ります。

部活動における指導目的の全てがプロ野球選手の育成や国際競技力向上などではありません。野球部に入部する子どもも多くは、「野球を楽しみたい」「上手になりたい」という思いがあり、それはスポーツの根源にあるものです。

楽しみながら野球が上手くなる、そんな長島合同軟式野球部のこれからに期待です。



● 長島合同軟式野球部



- [部員] 2年生11人・1年生4人 合計15人
- [練習] 毎週土曜日 午前8時～正午
- ※大会期間中などは時間が延びます。
- ※平日は各学校、時間があるときは、鷹巣中学校で練習しています。
- [担当] 村岡俊一郎監督(鷹巣中教諭)
- [コーチ] 上戸洋平(長島中教諭)
山口奨平(川床中教諭)
永野原貴史(平尾中教諭)

問い合わせ先
鷹巣中学校
☎(86)0003



長島合同軟式野球部の部員